

2023 年 2 月 28 日

トビラシステムズ株式会社

「トビラフォン Cloud」に営業活動を促進する新機能を追加 CRM サービス「HubSpot」・名刺管理サービス「Sansan」と連携可能に

トビラシステムズ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：明田 篤、証券コード：4441、以下「トビラシステムズ」）が提供するクラウド型ビジネスフォンサービス「トビラフォン Cloud」において、機能アップデートを実施し、CRM（顧客関係管理）サービス「HubSpot」と、名刺管理サービス「Sansan」との連携機能を追加しました（バージョン 3.2.1）。以下、新機能の詳細についてご紹介します。

■新機能について

以下の新機能は、「トビラフォン Cloud」のバージョン 3.2.1 以降でご利用可能です。

本機能は「トビラフォン Cloud」ご契約者様はどなたでもご利用いただけます。

・HubSpot 連携

CRM（顧客関係管理）サービス「HubSpot」と連携可能な機能です。

HubSpot の顧客情報が「トビラフォン Cloud」に連携されます。HubSpot に登録されている顧客名が「トビラフォン Cloud」の発着信時や通話履歴に表示されます。

また、「トビラフォン Cloud」の通話情報は、HubSpot のアクティビティに自動的に登録されます。HubSpot のアクティビティから該当する「トビラフォン Cloud」の通話履歴に遷移し、通話録音を確認することができます。

さらに、音声テキスト化機能を組み合わせて活用することで、書き起こされたテキストが HubSpot のアクティビティに反映され、通話記録の作成が効率化します。

・Sansan 連携

名刺管理サービス「Sansan」と連携可能な機能です。

Sansan の顧客情報が「トビラフォン Cloud」に連携されます。Sansan に登録されている顧客名が「トビラフォン Cloud」の発着信時や通話履歴に表示されます。

お客様がご利用の「HubSpot」や「Sansan」を「トビラフォン Cloud」に連携することで、マーケティングやセールスに必要な情報を補完でき、更なる営業活動の促進や業務効率の向上を図ります。

■トビラフォン Cloud について



「トビラフォン Cloud」は、クラウド PBX を利用した設備投資不要のクラウド型ビジネスフォンサービスです。スマートフォンに「トビラフォン Cloud」アプリを入れるだけで、外線・内線・転送・グループ着信・IVR（自動音声応答）など、ビジネスフォンに必要な機能が利用できます。音声テキスト化や Salesforce 連携など、業務効率化につながる機能も搭載しています。個人のスマートフォンにアプリを入れれば、1 台のスマートフォンで、電話番号や通話料を私用と社用で簡単に使い分けられます。パソコンでの発着信も可能で、社内ではパソコン、外出時はスマートフォンなど、シーンに合わせて活用できます。

取引先情報、発着信履歴、通話録音データなどはクラウド上に保存され、テレワーク中でも管理画面から確認できます。会社の情報が見える化し一括管理することで、業務改善・効率化に貢献します。また、営業電話を含む迷惑電話番号約 3 万件をデータベース化しブロックする「迷惑電話フィルタ機能」や、500 万件以上の事業者番号データベースにマッチした名称を発着信時に表示する「事業者名称表示機能」など、トビラシステムズが蓄積したビッグデータを用いた独自の機能を搭載しています。

「トビラフォン Cloud」公式サイト

<https://tobilaphone.com/biz/cloud/>

■本件に関する報道関係のお問い合わせ先

トビラシステムズ株式会社

営業企画部 広報主任 岩渕

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 2 丁目 5-12 パシフィックスクエア名古屋錦 7 F

TEL：050-3646-6670（直通）

FAX：052-253-7692

URL：<https://tobila.com/>